【資料3】第1期古賀市文化芸術振興計画 後期アクションプラン 検討表

			市民がおこす	文化課	委員	団体がおこす	文化課	委員	行政がおこす	文化課	委員
方策1 古賀市の個性を起こす	みつける	今ある宝を	・市内で行われる文化芸術活動に参加しよう。	_	_				・リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。	5	5
		再認識する	・文化、歴史、風景などの古賀市らしい環境を見つけよう。	_	_						
		眠った宝を起こす	・先入観にとらわれず、新しい発想や魅力を日常生活の中で見つけよう。	-	-	・新たな文化芸術活動の取組に挑戦しよう。	5	5	・教育機関との連携を図りながら、子どもたちの視点 を大切にした文化芸術活動を目指します。	4	4
			・積極的に子どもが文化芸術に触れる機会をつくろう。	-	-				・近隣都市圏の文化芸術活動を調査研究し、新たな視点で事業を再生します。	2	2
	いかす					・文化、歴史、風景など古賀市の環境を活かした文化 芸術活動を行おう。	3	2	・文化芸術活動を行う個人や団体を、行政が行う事業に積極的に活用します。	4	3
						・地域の公民館や身近な施設を活用するとともに、古 民家等の利用可能な場所を開拓し、文化芸術活動の場 として活用しよう。	5	3	・地域での文化芸術振興の活性化をめざし、地域施設の活用を進めます。	1	1
	伝える		・古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境について話そう。	_	_	・文化芸術を身近に感じられる体験講座など、地域に出向いた活動を提供しよう。	4	3	・古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸 術活動を積極的に市内外へ情報発信します。	4	3
						・屋外での活動や広報の方法など、「見える」文化芸 術活動を取り入れよう。	3	3			
	守る		・古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境を守る活動を広めよう。	_	_	・活動を次世代に引き継ごう。	1	1	・文化財の保存、継承、整備を行います。	3	3
方策2 古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしい		・文化芸術に関する活動やイベントに家族で参加しよう。	_	_	・自治会での文化芸術事業の取組などの情報を共有し、地域での文化芸術の活性化を図ろう。	4	3	・子どもたちが文化芸術に親しむ機会を学校と連携を図り、提供します。	5	5
			・文化芸術を通して、世代間交流や国際交流を楽しもう。	_	_	・団体が行う活動に、障がい者との交流や世代間交流 や国際交流などを取り入れよう。	3	3	・子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。	4	4
		づくり							・近隣都市との広域的な連携を図ることで、文化芸術振興へいかします。	2	2
									・全ての市民が参加できる、文化芸術の場を提供します。	4	3
			・既成概念にとらわれず、新しい発想を大切にし、文 化芸術の魅力を日常生活にいかし、楽しもう。	-	-	・異なるジャンルの団体との交流を深め、活動内容や エリアを広げ、新たな団体の魅力をつくりだそう。	2	2	・他部局との連携を図り、情報を共有し、新しい発想の事業を進めます。	3	3
	ざわめきづくり								・観光や産業を文化的資源や文化芸術活動と組み合わせることで、お互いの新たな魅力を発見し、活性化を図ります。	2	2
									・文化芸術団体の新たな人材育成を進めます。	2	2
方策4 環境づくり			・文化芸術をいかした生活環境をつくろう。	_	_	・団体の交流を行い、互いに認め合い、高め合おう。	4	2	・公募型補助金の募集をいかし、文化芸術活動団体の活性化を図ります。	4	3
			・文化芸術をテーマとした意見交流を行い、文化芸術活動を楽しもう。	_	_	・文化芸術に関するイベント、団体の活動などの情報を収集し、提供しよう。	3	2	・文化芸術と他のジャンルが交流・協働する機会をつくります。	4	4
						・文化芸術活動同士の意見交流の場を設け、団体間のネットワークをつくろう。	2	1	・文化芸術に関するネットワークづくりを行います。	1	1
		1 0	凡例						・文化芸術に関する情報の収集・提供を一元化するな どの、センター的機能を担う拠点の整備を行います。	4	3
		1							・本計画を様々な機会に啓発を行い、文化芸術に関する意識啓発を行います。	3	3